

T X 沿線の土地区画整理事業による新田園都市づくり

— 地域の特性を活かした住宅・宅地供給の推進 (中根・金田台地区) —

まちづくりのコンセプト (新田園都市・なかこん)

なかね こんだだい

中根・金田台地区は、筑波山を望み、周辺には集落環境が広がる緑豊かな環境の中にあります。国指定史跡等の保全・活用を図りつつ、都市基盤施設の整備により良好な市街地形成を図ることや、地元住民・つくば市・UR都市機構の三者協働で進める**自然環境と調和した「緑住農一体型住宅地」**を代表とする**地域特性を活かした新田園都市づくり**に取り組んでいます。

緑住農一体型住宅地

- 景観緑地と住宅地と果樹園・菜園用地
- 標準約660㎡/画地の大規模な敷地

暮らしやすい生活環境

- つくば駅近隣
- 成熟した市街地に隣接、周辺に商業・文化施設などが集積

歴史的緑空間

こんだかんが

- 国指定史跡「金田官衙遺跡」の保全



筑波山と緑住農一体型住宅地の街並み

<<位置図>>



緑住・緑住農一体型住宅地

土地利用計画図

【緑住農一体型住宅地】

住宅の前庭を「景観緑地」、裏庭を農空間の「果樹園・菜園」として「住宅地」と組み合わせた新しい空間デザインを生み出します。



<<整備イメージ>>



【事業概要】 ※平成30年3月工事概成

事業期間：平成16年度～35年度 (清算期間含む) 計画人口：約8,000人

施行面積：189.9ha

【隣接する自然環境との共存】

地区に隣接する屋敷林は、所有者からの「中根・金田台地区と周辺集落との景観を一体化して優れた環境を目指したい」との意向により保健保安林として指定されています。



<<保健保安林 (地区周辺) >>

【新たな生活スタイル】の実現

- ・ 質量ともに高い自然環境を後世に残せることが可能となります！
- ・ 新旧住民のコミュニティを作り、維持・発展させていくフィールドとして期待されます。